

ささえ合い通信

高校生の「ボランティア地域清掃活動」

今年度も、岐阜工業高等学校の生徒が町のイベントなどに協力し、活躍していることは皆さんもよくご存知のことと思います。最近では、笠松駅のイルミネーションの設置がありますが、そんな中「道徳のまち笠松」として取り上げたい姿があります。

10月のある日の午後、笠松中央公民館付近を通りかかると、多くの高校生が熱心にごみ拾いをしている姿に出会いました。岐阜工業高等学校によると、それは「ボランティア地域清掃活動」というもので、1・2年生の各クラスが、学校周辺の6区域の一つを受け持ち、道路の周辺に捨てられているごみを拾う活動でした。ボランティア精神を育むこと、地域貢献や環境保全への关心を高めることを目的とし、長年継続して行われている活動だということでした。

この後、12月と1月に「ボランティア地域清掃活動」が実施され、高校生と一緒に町内を回りましたが、どの生徒も熱心に活動に参加し、多くのポイ捨てごみを拾い集めていました。一見、笠松町はきれいな町だと思われがちですが、道路脇の一角や少し内に入ったところには、タバコの吸い殻、空き缶、ペットボトル、使い切りマスクなどが捨てられ、折れて使い物にならない傘などもありました。

活動する高校生の姿を見て、「ごみをポイ捨てしない・ごみを捨う・地域を美しく保つ」という意識の高まりを感じるとともに、私たちもきれいなまちづくりをもっと意識しなければと感じました。



力を合わせてごみ拾いをする高校生

岐阜連携都市圏を知ろう! ⑥北方町



北方町は岐阜県の南西部に位置し、東西1.85km、南北4.2kmと町全体が南北に細長い形をしています。明治22年の町村制の実施に伴い北方町としてスタートして以来、昨年130年を迎みました。古きよき伝統や文化を守りながら、生活の根幹となるライフラインを整備するとともに、教育や社会福祉をはじめとする住民の住環境の整備を積極的に推進したことにより、現在は人口密度が県下一となっています。



北方町のイチオシ!

北方町は、伝統にはぐくまれた歴史と文化の町として、多くの貴重な文化財などがあります。弘法大師が弘仁2年に創建したという円鏡寺は、靈験あらたかな寺と名高く、木造聖観音立像や木造不動明王立像、楼門などが国の指定重要文化財として奉納されています。

また、いつまでも住み続けたい町として、公園等の身近な緑地空間の整備にも力を入れています。深い沼であったところが一晩(夕べ)にしてすっかり池に変わったという伝説が残っている夕べが池は、岐阜県の名水50選に選ばれています。現在では夕べが池自然公園として、散策路やあずまやが整備され、休日には家族連れなどでぎわう自然溢れる公園として親しまれています。

町勢データ(平成30年4月1日現在)

- 人口 18,477人 ■世帯数 7,434世帯
- 面積 5.18km²

3月10日	かいこまつり 縁起物の猩猩を乗せた山車が、豊作・商売繁盛・家内安全を願って町内を練り歩き、餅まきが盛大に行われる。(北方円鏡寺公園)
5月2・3日	北方まつり 北方を守る神様に町民の安全と健康を願い、各町内から十数台のみこしが練り歩きます。(北方町商店街)
11月	ふれあいまつり 特産品の販売や、バザー、楽しいショーなどが開催されます。(北方町防災公園)

【問合先】 北方町役場総務課 ☎323-1111／笠松町役場企画課 ☎388-1113